

てらこや便利 わあい♪ 2024. 6. 5 No.102

★てらこやカフェのテーマは勉強。学ぶってなんだろう。もし受験制度がなくどこでも好きな学校に入れるとしたら、わたしはどんな学びをこども時代に必要と思うのだろうか。記憶の仕方も脳の成長の度合いも興味も関心もひとりひとり全然違う。これからの時代は何が必要なんだろう？ みなさんはどうですか？

★ただただなにもない時間が流れる。そんな時間がこども時代の一番の栄養なんだろうなあ。遠くに進む美しいサバ二舟を見ながら、ただただぼーっとこのみんとふたりで海を眺めながら、あたたかい陽だまりの中でそんなことを思う。てらこやも小さな社会だから、家と違ってたくさんの方がいて時には自分の気持ちを押し寄せて寄り合いついたり、友だち同士けんかもしたり、きついこともあるんだろうな。大笑いしたり、喜んだり、みんなたくさんの感情を味わっているんだろうな。海でそれぞれに時が流れている。ぶつぶつ言いながらも、自然に飛び出していけば遊びを見つけ出すこどもたち♪そして自分を見る。こどもたちになにものかになるうとさせてないか、わたしの願いは今日の前のこどもたちに本当に必要なものなのか、力は入りすぎてないか、自分の気持ちをしっかりわたし自身感じているのか。こども時代の豊かな時間をただただ守ること、あ〜シンプルにそれだけなのかもしれないな。

★よしみさんの子育ての話聴いて、こころが震えた。心配や不安で先回りしてこころの子はこう思ってるだろうからと憶測で動くのではなく、常に息子さんと話して話して関わっている。その子のこころのひかりをしっかりと見ている。しっかりと関わっている。だからしぜんとエンパワメントになっている。あ〜痛い。特にひかりの受験期、わたしは反省が多い。よしみさんからのギフト。これから気をつけたいこと。ともすると自分のこどもにさえ本心で話さず逃げちゃってないか。話してもいないのに、勝手にできない、困っている、悩んでいると決めちゃってないか。わたしの価値観でその子をジャッジ・判断してないか。etc... 本当にその子のこころのひかりを見つめて、「どうなっても大丈夫！あなたが生きていてくれてあわせ！あなたには力があるよ〜！」と心の底から伝えられる、しっかり心がすわった母さんになりたいです！！あ〜子育てもシンプルにそれだけなのかもしれないなあ。

★新しい学年やメンバーにも慣れてきて、ちょっと一息、こころもからだも疲れが出てくる6月。みんな元気かな？新しい季節に心わくわくする春から、しっとり一度内に入る梅雨の時期。きらきらガラガラ夏が来る前にゆっくりのんびり時間を進めよう。一旦ギアをローにチェンジ。そんな6月。そして今週末は運動会(へへ)／

日	月	火	水	木	金	土
6月1日	03	4	5	6	7 運動会 (英信・きく企画) プチカフェ	8 てらこや終了後 ~17:00まで
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

6月1日: サバ二舟体験
6月4日: 麦刈り
6月7日: 運動会 (英信・きく企画) プチカフェ
6月13~19日: このあたりの
6月17日: どこかで田植えの日
6月18日: 田植えの予定 おむすびの日
6月20日: ひとつのじかん 13時~@もみじ
6月21日: 今回はきくがナビゲーターです。

○ 今月のおむすびの日 (緑色の日) 3日(月)12日(水)&田植えの日(第3, 4週のごどこか) ○青字・誕生日♪

***** 持ち物について こどもたちに伝えていること シェア♪ *****

川プールの季節 → ○着替え ○タオル ○濡れたものを入れる袋 ○必要な人は、水着
暑くなってきました → ○ぼうし ○必要な人は、水筒 てらこやに → ○雨カッパ

。。。 おぎちゃんのこと。。。 

おぎちゃんが来た。どうやって世話をするのか。誰が世話をするのか。そこから始まる。

実際いっしょに生活してみるとどんどん見えてくるのがあって、こどもたちから日々いろんな話題があがる。みんなて出かける日はどうする？明日はどうする？放課後外に逃げてたよ。放課後は誰が見るの？扉をしめてくださって看板書く？ミーティングの時におぎちゃん出すのはやめたほうがいいんじゃない？でも箱の中いやだよ。片付けてないよ〜。今日の係の人だれー？旅立ちはどうするの？

そしてわたしのなかにも、たくさん思いが出てくる。みんな命を大事にしてる？育てるといふ行為を軽んじてはないか。野生とは？おぎちゃんにもこどもたちにもどこまで手をかける？わたし自身、命そのものがしぜんと育つ力を忘れてないか？などなど尽きず〜。おぎちゃんを通して、みんなが感情を震わせ、学ばせてもらえる。みきちゃんがこどもたちに伝えてくれたお話もとってもよかった。その中で、生き物を育てるとき、友だちになるとき、まずは相手を「知る」ということがとても大切というお話が、子育てや人との関係すべてに繋がっているような気がして、わたしのこころに残った。

みきちゃんからのギフトの時間やおぎちゃんのことを話し合う時間、世話をする時間が重なっていくにつれて、みんなそれぞれのスタンスでおぎちゃんのお母さんになっていった。そしてキャンプの前日。みんなでおぎちゃんをどこに返すのがいいのか、最後のおぎちゃん会議。みんなもスタッフもどれがベストがわからなくて、いっしょに悩み、思いを出し合う。えーどうする？ほんとにこれでもいいのかな？いいんだよね！？わかんなくなる〜お母さんのようにまだ教えきれてないよ。でもあの飛び方みたらもう外に行きたいんじゃない？えさ、ほんとに取れるのかな？いやいや生きる力があるから大丈夫だよ！だってもう木をコツコツくちばしてつついているじゃん。えさ台作る？そしたら一人で生きていけないかもよ。森でひとりだったら淋しくない？うまく飛べなくて死ぬかもよ。けどそうなるかはわからないよ。仲間だっているかもしれないよ。みんなの思いはつきず。。。どこにも正解なんてないし。。。最後はみんなて祈るように決める。もしかしたら翌日おぎちゃんが死んじゃってる姿を見るかもしれないけど、でもでも、覚悟して祈るようにてらこやの敷地に旅立たせることを決める。一瞬しずかな時間が流れた。

続きはまた プチカフェで。。。 ＊ プチカフェ ... おぎちゃんのこと、てらこやのことなど 旬の話もシェアできたり、ともに考えたりする時間がほしいなあと思ひ、設定してみました。学期末まで待てない!! ということで、運動会後、よかいたらいらして欲しい。